

事 務 連 絡
平成20年 2 月 7 日

各検疫所 御中

医薬食品局食品安全部監視安全課
輸入食品安全対策室

モニタリング検査の強化について
(フィリピン産マンゴー及びその加工品)

平成19年度輸入食品等モニタリング計画については、平成19年3月30日付け食安輸発第0330005号（最終改正：平成19年9月21日付け食安輸発第0921001号）に基づき実施しているところです。

今般、モニタリング検査の結果、フィリピン産生鮮マンゴーにおいて食品衛生法違反の事例があったことから、下記の食品については、食品衛生法違反の蓋然性を判断する目的で、残留農薬に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応するので、検査の実施方よろしくお願いします。

記

1 対象食品

フィリピン産マンゴー及びその加工品（簡易な加工に限る。）

2 検査項目及び検査頻度

- (1) MASUGEN INTERNATIONAL TRADING が輸出した1の食品が輸入届出された場合は、貨物を保留の上、輸入者に対し、プロフェノホスに係る自主検査を実施するよう指導すること。
- (2) 1の食品について、残留農薬（プロフェノホスを含む。）に係るモニタリング検査の頻度を30%に引き上げて対応すること。

(参 考)

1. 品 名：生鮮マンゴー
2. 生産国：フィリピン
3. 輸 出 者：MASUGEN INTERNATIONAL TRADING
4. 検査結果：プロフェノホス 0.11ppm（基準値：0.05ppm）
5. 検 疫 所：名古屋検疫所中部空港検疫所支所
(届出受付番号：第54000892480号1欄)
6. 輸 入 者：株式会社 海風